



特別賞



(左：図書館、中央：ナレッジ・コリドー、右：厚生会館)

左奥：図書館（改修）（1985 築36年）

構造・階：鉄筋コンクリート造3階建

建築面積：1,245.03㎡

延床面積：3,345.37㎡

中央：ナレッジ・コリドー（新営）

構造・階：鉄骨造平屋建

建築面積：325.26㎡

延床面積：325.26㎡

右手前：厚生会館（改修）（1972,75 築49,46年）

構造・階：鉄筋コンクリート造3階建

建築面積：1,325.19㎡

延床面積：1,465.80㎡



(内観：ナレッジ・コリドー)

文教施設等
分野老朽化した大学施設のNearlyZEB長寿命化改修
による再生整備

取組概要

本取組は、老朽化した厚生会館及び図書館をNearly ZEB長寿命化改修し、再生整備を行ったものである。

「ナレッジ・コリドー」と命名したコモンスペースを増築し、2棟間の移動の快適性を確保するとともに、2棟を連結させ相乗的な機能強化を図り、キャンパスのイノベーション・コモズ化（共創拠点化）を目指した。

また、仙台の気候に適した省エネ仕様を検討し、国内でも例の少ない「改修によるNearly ZEB」を達成した。

受賞理由

社会的にカーボンニュートラル実現に向けた取組が求められる中で、改修事業でNearly ZEBを実現したこと、Nearly ZEB実現に向けた創エネ（太陽光発電）部分について、駐輪場上部の活用など汎用性のある工夫が見られること、施設の長寿命化及びカーボンニュートラル実現の取組は、共通課題として他の大学施設等への波及効果が期待できることが評価された。

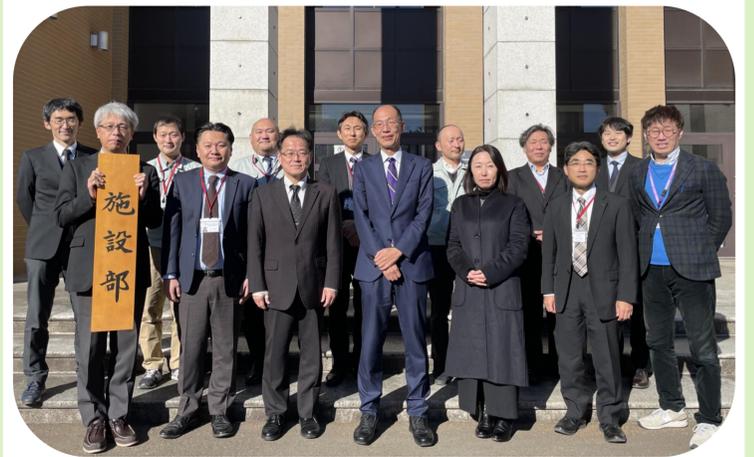
取組のポイント

動的空間の厚生会館と静的空間である図書館を「ナレッジ・コリドー」で緩やかに繋ぎ、様々な活動を可能にする学生・教職員等の多様な居場所を創出し、様々な対話・交流を誘発する空間を構築した。

仙台の気候に適した省エネ仕様を検討し、外壁・屋根の高断熱化、複層ガラス・二重サッシ、高効率空調設備及びLED化等で徹底的な省エネ化を図り、低コストで「改修によるNearly ZEB」を実現した。

Nearly ZEB化により削減された光熱費の一部を維持管理費に充当し、予防保全や適切な維持管理を着実に実行する。

受賞者について



受賞者

東北大学施設部

コメント

この度は、文部科学省部門の特別賞という名誉ある賞を頂き、大変光栄に存じます。

今回の受賞を励みに、引き続きキャンパスのカーボンニュートラル、既存施設を活用した長寿命化及び共創拠点化を進めるとともに、インフラメンテナンス分野の更なる発展に取り組んでまいります。

団体概要

東北大学は、令和3年7月に「東北大学Green Goals Initiative」を宣言し、地球環境と人類の持続可能な未来のために、「グリーン社会の実現」に貢献する人材の育成、研究開発、社会共創を進めるとともに、大学キャンパスのカーボンニュートラルを進めています。

問い合わせ先

国立大学法人 東北大学 施設部 計画課 企画係

電話：022-217-4948

メール：keikaku1@grp.tohoku.ac.jp